

授業概要

本講義では、日本経済が直面する様々な課題に対して、政府はどのように政策を行うべきかについて考える。そのため、経済政策理論の柱である「成長政策」、「安定化政策」、「再分配政策」について講義する。学生自らが関心のある経済政策の問題について、新聞やインターネットで調べて発表する。具体的な課題を事例として紹介し、グループワークでのディスカッションを通して、自分自身で解決方法を探り、経済政策を自分の頭で考える力を養う。

授業計画

第 1 回	経済を自分の頭で考える [一人あたりの GDP]、[日本経済の課題]
第 2 回	幸福を目指す① [パレート改善]、[GNH]、[HDI]、[幸福の経済学]
第 3 回	幸福を目指す② [成長戦略]、[安定化政策]、[再分配政策]
第 4 回	成長政策① [潜在 GDP]、[内国モデル]、[外資モデル]
第 5 回	成長政策② [競争市場]、[消費者理論]、[生産者理論]、[最低賃金制度]
第 6 回	成長政策③ [市場の失敗]、[費用逡減産業]、[ヤードスティック規制]、[外部性]
第 7 回	安定化政策① [ネオ・シュンペーター解釈]、[創造的破壊]、[参照点]
第 8 回	安定化政策② [セイの法則]、[有効需要の原理]、[フィスカル・ポリシー]、[乗数効果]
第 9 回	安定化政策③ [金融緩和]、[ゼロ金利問題]、[量的緩和政策]
第 10 回	再分配政策① [バタナリズム]、[バタナリスティック・リバタリアン]
第 11 回	再分配政策② [セーフティネット]、[現金給付]、[現物支給]、[ベーシックインカム]
第 12 回	再分配政策③ [相対的貧困率]、[賦課方式]、[積立方式]、[大きな政府]、[小さな政府]
第 13 回	これからの日本経済① [規制緩和]、[格差問題]、[子育て支援]、[最小不幸社会]
第 14 回	これからの日本経済② [集積]、[中所得国の罠]、[リーディングセクター]
第 15 回	これからの日本経済③ [リスクテイク]、[一貫性]、[経済学の思考の型]
第 16 回	期末試験

到達目標

1. 経済政策の基礎知識を学び、経済課題の解決のための手段を説明できる。
2. 市場の失敗に対処するための政府の役割を理解し説明することができる。
3. 財政政策と金融政策の仕組みを理解し、その概要を説明できる。
4. 社会保障制度の歪みを理解し、日本の社会保障制度のあるべき姿について説明できる。
5. 失敗を繰り返してきた日本の経済政策の課題を理解し、改善のための具体的な政策提言ができる。

履修上の注意

活発なディスカッションや授業中の積極的な発言を期待する。授業内容について疑問点があれば授業中だけでなく、後に残さずに授業終了後にも質問すること。遅刻や私語といった他の履修生の迷惑になる行為については、成績評価を減点する。

予習・復習

予習としては、シラバスの授業計画に示した[]内のキーワードについて、インターネット等で調べて理解を深めておくこと。また、授業後はノートや配付した資料に目を通し、学習した内容の復習をすること。

評価方法

授業で課す課題と授業態度（50%）、期末試験もしくは期末レポート（50%）を評価対象とする。

テキスト

購入する必要はありませんが、授業では下記の参考書を使用します。

- ・参考書名：『図解 ゼロからわかる経済政策「今の日本」「これからの日本」が読める本』
- ・著 者 名：飯田泰之 ・出版社名：KADOKAWA
- ・参考書名：『ゼロから学ぶ経済政策 日本を幸福にする経済政策のつくり方』
- ・著 者 名：飯田泰之 ・出版社名：角川書店